

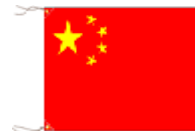
香芝市国際交流市民の会



グローバル香芝

The International Exchange Society, Global Kashiba

あの留学生は今……⑩ ワン・ティンティンさん……中国



日本語で文章を書くのは、たぶん七年前のことだと思います。時間の経つのは確かに早いものです。

2006年10月から2007年9月まで、大阪教育大学で研究留学生として在日した中国の王亭亭と申します。その時は、グローバル香芝の皆様からいろいろお世話になりました。真に感謝の意を申し上げます。中国に帰った後で、2008年4月に大学院を卒業して、上海の三菱東京UFJ銀行へ就職しました。ところで、主人は（当時の彼氏だったけど）どうしてもアメリカで博士課程に進学しよう決めましたので、私は2009年10月に銀行の仕事を辞めて、彼に従ってアメリカに来ました。今で既に七年になりました。

住んでいるところはアトランタ市で、小さい都市ではないですが、日本人のコミュニティがそんなに大きくありません。とはいっても、日本語との縁が断ってなくて、なんと奇妙に続きました。2010年当地の大学院を申請して、無事に受けられましたが、留学生としての学費がどうしても払えられませんでした。ですから、アジアに関係する研究をしている教授たちに発信して、リサーチ・アシスタントのチャンスを探しました。神様にとっても恵まれましたが、近代言語学部のアジア言語担当の先生が日本人なので、私をインタビューしてから、中国語と日本語を教える二つのポジションを授けて、幸せにも学費はただになって毎月奨学金も受けられることになりました。

2013年の夏に大学院を卒業して、言語教育の仕事に就くというつもりでしたが、子供ができて、主人も他州に仕事を始めましたので、就職のことを一時的にやめました。そして家族はウエストバージニア州に行きました。昨年8月に主人はジョージア・テック(Georgia Institute of Technology)

大学で教職のポジションを受けて、またアトランタ市に引越してきました。今は子育てに忙しい家庭主婦の生活暮らしで、今年の3月にまた二番目の子も産まれますから、一層忙しくなりそうです。でも、暇（あまりないのに）な時に、よく日本で留学した日々を味わいます。



これから、子供に日本語を教えて、チャンスがあれば、ぜひもう一度日本や香芝市を訪れたいと思います。

(王亭亭 ワン・ティンティン)

香芝市在住外国人数 28ヶ国 488名

2016年1月31日現在

アメリカ:8、イギリス:4、インド:3、インドネシア:4、オーストラリア:2、カナダ:1、韓国:245、カンボジア:3、スイス:1、シンガポール:1、タイ:11、台湾:10、中国:99、朝鮮:7、チュニジア:1、ネパール:14、パキスタン:7、バングラディッシュ:4、ブラジル:14、フィリピン:19、フランス:2、ブルガリア:6、ベトナム:15、ペルー:1、ポーランド:1、ミャンマー:3、ルーマニア:1、ロシア:1

2015.11.29 第53回国際理解セミナー
レクチャーコンサート「聴いて、弾いて、感じる二胡の調べ」

2015.11.29(日)ふたかみ文化センターにおいて、第53回国際理解セミナーを実施しました。

来場者は用意した80席を上回る85名
(うち会員21名)と盛況でした。

講師に二胡奏者:林 宏美、キーボード
演奏者:布施真喜子さんをお招きし楽しい
コンサートで来場者達はその美しい調べに
陶醉しました。その来場者の一人から
感想文を頂きましたので披露します。



今日は友達とランチの後、香芝ふたかみ文化
二胡の調べ」に参加しました。今まで、何度か参
とびっくりしましたが、プログラムが進むにつれて、それもわかりました。

私が最初に中国楽器の生演奏を聞いたのは、20年ほど前、斑鳩町で伍芳(ウーハン)さんの古筝演奏
でした。その音色に魅了されました。今度はどんな音色がきけるのかとわくわくして参加しました。

講師は 二胡 : 林さん(中国江蘇省蘇州市出身 中国語・二胡教室講師 日本在住20年余)
キーボード: 布施さん(元音楽講師) の二方

お話は林さんの出身地 蘇州の景色をスクリーンでみながらの紹介、彼女の音楽、日本とかのかかわ
り始まり、テレビで見る旅番組より、身近に感じて、機会があれば行ってみたいところのひとつになりまし
た。そして二胡、キーボードで中国でも人気があるという日本の曲(里の秋、蘇州夜曲、愛燦燦)、中国の
曲(菊花台、但願人長人、賽馬など)10曲余りの演奏、蘇州夜曲のように哀愁をおびた曲、賽馬のように
テンポよく、弾むように陽気なものなど……2本の弦と弓の操作でいろんな音色を出せることに感心しなが
ら楽しく聞かせていただきました。

まだ、ありました！ 林講師の指導の下、教室の生徒さんの協力で二胡の体験の時間がありました。
まず、ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ドの弾き方を教えてもらいました、弦の操作に集中すると弓の操作がついて
いかず、またその逆もあり、四苦八苦しながら何とか弾けるようになり、うれしくなっていました。
同じグループの方たちとともに教えあい、笑いながら楽しい時間を過ごすことができました。今までにない
参加者との笑いあい、話しながらの体験でした。

ありがとうございました、また、楽しい催しの開催をお願いします。

(王寺町 Y. Oさん)

2015年秋季ホストファミリー交流会&ホームビジット

秋季ホストファミリー交流会・ホームビジットが11月14日(土)、中央公民館にて開催されました。今回は大
阪教育大学からの26名の留学生(8カ国)を17家族に受け入れていただきました。ひとりの欠席もなく総勢71
名のにぎやかな交流会となり、いつもより狭い会場はいっぱいでした。留学生は自己紹介の最初のうちはだ
いぶ緊張した雰囲気でしたが次第にほぐれ、日本にいる間の希望など話してくれました。(ちなみに一番人気
の場所は「北海道」でした。)その後ホストファミリーに名前を呼ばれた時は大きな笑顔でこたえ、お菓子を食
べながらの交流タイムではお互いにずいぶんと打ち解けて話はずみ、今出会ったばかりとは思えない様子でそ
れぞれのホストファミリーと帰っていきました。

(濱野)

2016.2.6 日本文化を楽しむ集い



2月6日(土)にふたかみ文化センターで、恒例の「日本文化を楽しむ集い」が行われました。この行事は日本に来ている留学生に日本文化を味わい、楽しんでもらおうという行事です。私は今回初めてこの行事に参加させていただきました。

9時を過ぎると、計32名の学生が到着しました。大阪教育大学と白鳳女子短期大学の学生さんたちです。最初に着付けの部屋に入り、男性は羽織袴、女性は振袖を着付けの先生方に着せていただきました。皆さん、初めての和服ですが、とてもよく似合っています。

女性の方は髪型もアップにしてもらいました。

その次はお茶室に入り、お点前を見せてもらいながら、和菓子、抹茶をいただきました。みんな和気あいあいと雰囲気を楽しんでいます。何人かの学生が、遠慮がちに少し足をくずしていましたが、それがとても微笑ましかったです。そのあとはお琴の演奏を聴きながら、それぞれ写真をとったり、話をしたりしていました。これがその時撮った集合写真です。

学生の国籍
ミャンマー
インドネシア
ベトナム
ネパール
モンゴル
中国
台湾
ウクライナ
ドイツ
タイ
フランス
カンボジア
ブラジル
韓国



昼食を食べるので、着物から自分たちの服に着替えました。みんな残念な気持ちと、ちょっとほっとした気持ちが混ざっていたようでした。昼食の後は俳句の先生に簡単な講義をしていただき、自分たちで俳句を作っていました。次にあるのは、最後に選ばれた7句です。

梅の花 服を一枚軽くして	春浅し 新たなことを 挑戦し
水仙の香りよ 愛をくださいな	春節や 故郷の家族 思いやる
しぼむまで 孤独となりて 水仙花	梅の花 わがふるさとの 父と母
春が来て 体験いっぱいグローバル	



俳句の審査が終わるまでの間、ハーモニカの演奏を聴きました。前にカラオケの画面を出していただき、みんなで歌うことができました。曲は主に昔の童謡で、留学生よりもボランティアの会員の方が懐かしく、大きな声で歌っていました。

私は、ふだん話したことのない学生さんや、新たに出会ったボランティアの会員さんたちと話がはずみ、とても楽しかったです。人と会うこと、話すこと、笑い合うことがこんなに楽しかったとは・・・こんな当たり前のことを思い出し、みなさんから元気をいただいた一日となりました。(北川)

—メンバーひとりごと 53—

“出会いとつながり”

小椋 宏子



グローバル香芝が発足して今年で21年目を迎えます。私が入会してから5年目になりますが、20年以上国際交流ボランティアとして活動が続いてきた原動力はどこにあるのか自分なりに考えてみると、「様々な出会い」ではないかと思えます。日本という外国で夢を持って勉強を続けている留学生はもちろんの事、地域で仕事をされている、または研修生として働きに来ている外国人にとってそこで暮らしている

人との交流は文化・習慣を知る上で何よりも大切な事です。

私には子どもが二人います。二人とも偶然に国際結婚し、異文化コミュニケーションを余儀なくされることになりました。娘は高校時代にデンマークに留学したのがきっかけで、その後カナダで7年間暮らすことになりました。19年前デンマーク留学中は、デンマーク語だけでなく英語すら出来ない娘にホスト家族や先生方が暖かく接して頂いた事には感謝しきれないほどです。当時メールもスカイプも無く、電話はお金が掛かるので娘との意思疎通はもっぱら手紙でした。時には長い手紙にもなり、一緒に住んでいればこんなに娘の心の中にまで気付くことが出来ないだろうと思う程です。今でも4~5冊のアルバムに手紙を収めています。今になって思うと、離れて暮らすことで、家族の大切さに気付く機会を得たと思えます。また現在、香港暮らし10年目になる息子は家族を持つことで、奈良より香港が自分の居場所だと感じられる様になったと言います。その娘が、グローバルの様々な活動について「こんなボランティア組織があつた時自分の周りに有れば、絶対心強かつたと思うよ。」と言います。娘・息子が外国で暮らすようになったおかげで、私自身も外に目を向けられるよう成長できたのではないかと思います。

現在、日本語クラブでの留学生との会話はとても楽しく日本の様々な文化を紹介し、反対に外国の習慣や文化はとても興味深く聞くことができます。留学生のみならず、グローバルの会員相互のつながり、ホストファミリーをして頂いている市民の方とのつながり、ボランティアで協力して頂いている方とのつながりと、どんどんつながりが広がって行く事が実感できます。

一人の力は小さいですが、これから「出会い」と「つながり」を大切に、自分なりの活動が続けたいと考えています。

※次回は、北峯 智恵子さんです

◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

〈会費〉 個人会員 年間 3,000円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000円

〈月例会〉 10:00~12:00 香芝市中央公民館 3/16(水), 4/19(火), 5/18(水), 6/21(火), 7/20(水)

◆申し込み・問い合わせ先

香芝市役所・市民協働課内事務局 (Tel:0745-76-2001 内線 171, Fax:78-3830)

グローバル香芝:河合喜美子(Tel:0745-78-5135) または神野俊幸(Tel:0745-78-1666)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

◆ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

編集発行 : グローバル香芝・広報部会

事務局 : 〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市役所 市民協働課

Tel:0745-76-2001(内線 171) Fax:0745-78-3830